

2008年3月期 中間決算概要



NIPPON PAPER
GROUP

2007年10月29日

株式会社日本製紙グループ本社



I. 2008年3月期 中間連結決算 (2007年4月1日～2007年9月30日)

- | | |
|------------------|-------|
| (1) 概況 | 3-6pp |
| (2) 業績 | 7-9pp |
| (3) 営業利益増減益要因 | 10p |
| (4) 特別損益内訳 | 11p |
| (5) 貸借対照表 | 12p |
| (6) キャッシュ・フロー計算書 | 13p |

II. 2008年3月期 連結業績見通し (2007年4月1日～2008年3月31日)

- | | |
|---------------|---------|
| (1) 概況 | 14p |
| (2) 業績 | 15-18pp |
| (3) 営業利益増減益要因 | 19p |
| (4) グループの主要指標 | 20p |

紙パ業界

2007年4月－2007年9月品種別国内出荷高

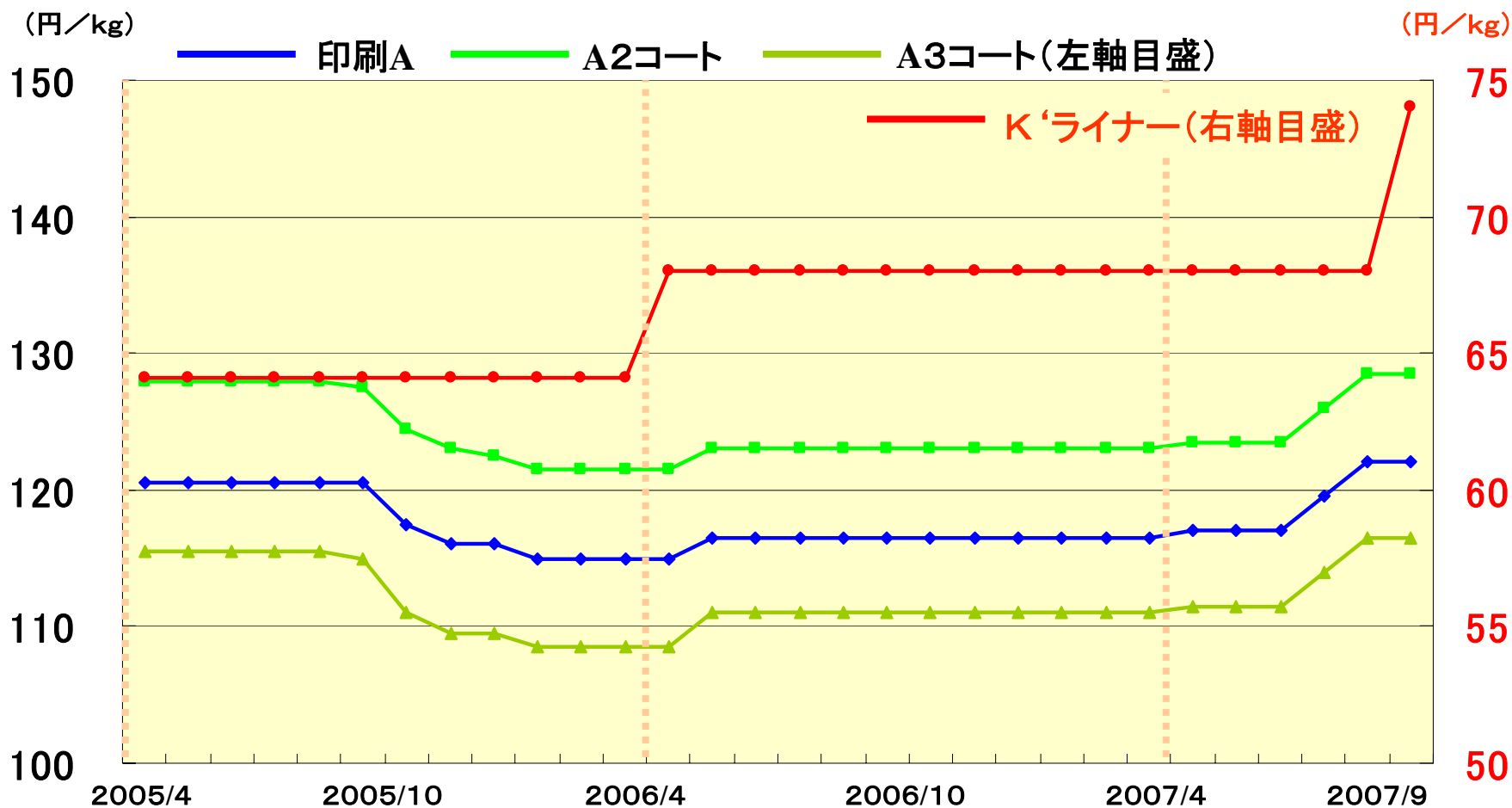
	国内出荷高(千トン)	前年比
新聞巻取紙	1,792	▲0.2%
非塗工印刷用紙	1,240	▲2.3%
塗工印刷用紙※	3,180	▲0.1%
情報用紙	827	5.3%
その他の紙 <small>(包装・衛生・ 雑種紙等)</small>	1,996	▲1.0%
紙計	9,034	▲0.2%
板紙計	5,961	1.3%
紙・板紙計	14,995	0.4%

※ 塗工印刷用紙には微塗工紙を含む。

出所：日本製紙連合会

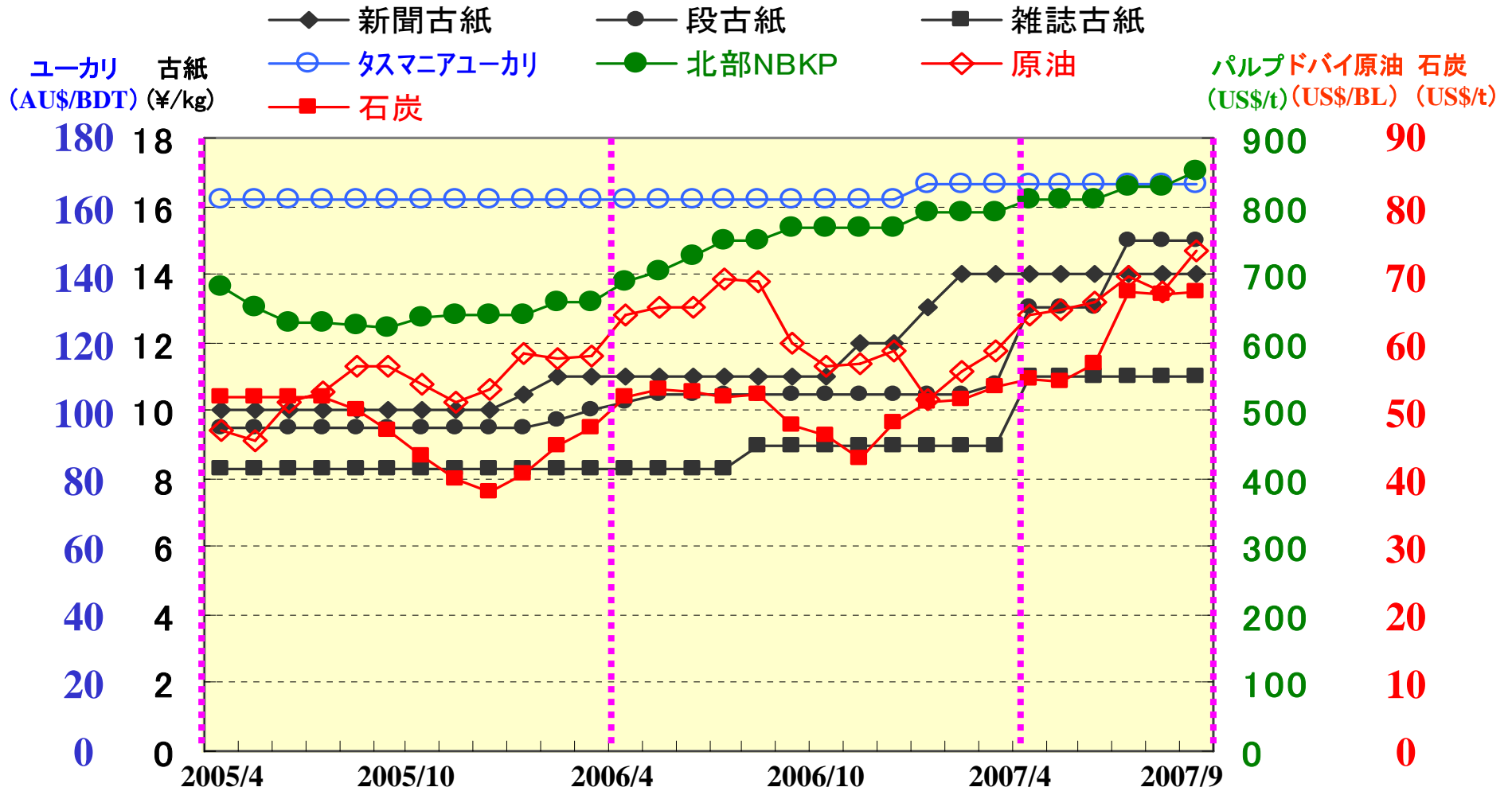
紙パ業界

洋紙・板紙の価格動向(2005年4月~2007年9月)



紙パ業界

主要原燃料の価格動向(2005年4月~2007年9月)



出所：古紙再生促進センター、Pulp&Paper Week、
原油=Platts、石炭=Barlow Jonker Index

2008年3月期中間期のトピックス

- 2007年 4月 : 再生紙ラインナップを再編、古紙100%配合製品の廃止を発表
5月 : 環境コンセプト「グリーン・プロポジションTM」に基づく
PPC用紙の発売を発表
: 株主優待制度を新設
: 印刷用紙の価格修正を発表
6月 : 情報用紙の価格修正を発表
: 日本製紙(株)がRITEとマツの挿し木大量増殖技術を共同開発
: 会社の支配に関する基本方針及び当社株式等に対する
大規模買付行為への対応方針(買収防衛策)を決定
7月 : ばい煙発生施設の排出基準超過等を発表、再発防止対策を策定
: 段ボール原紙、白板紙等の価格修正を発表
: 第三者割当による自己株式処分を発表
8月 : 日本紙通商(株)と(株)マンツネが合併契約を締結
: 旭川グランドホテルの株式譲渡契約を締結

連結業績

(単位:億円)	2006年9月 中間期実績	2007年9月 中間期実績	差異
<売上高>	5,811	5,974	163
<営業利益>	197	144	▲53
<経常利益>	202	139	▲63
<中間純利益>	69	46	▲23

I. 決算

(2) 業績②洋紙・板紙販売実績

(千トン)	2006/9 (A)	2007/9 (B)	前年比 (B) ÷ (A)
(国内洋紙平均価格: 円/kg)※	(103.9)	(107.6)	(3.6%)
新聞用紙	662	652	▲1.5%
非塗工紙	374	369	▲1.4%
塗工紙	1,024	1,019	▲0.5%
情報用紙	352	379	7.7%
包装・雑種紙他	285	288	1.2%
国内洋紙計	2,697	2,708	0.4%
洋紙輸出(新聞用紙含む)	197	235	19.0%
洋紙合計	2,894	2,942	1.7%
(国内板紙平均価格: 円/kg)	(56.0)	(57.3)	(2.3%)
段ボール原紙	690	680	▲1.4%
紙器用板紙他	199	193	▲3.3%
国内板紙計	890	873	▲1.9%
板紙輸出	17	19	13.5%
板紙合計	907	893	▲1.6%
紙・板紙合計	3,800	3,835	0.9%

※国内洋紙平均価格には新聞用紙を含まない。

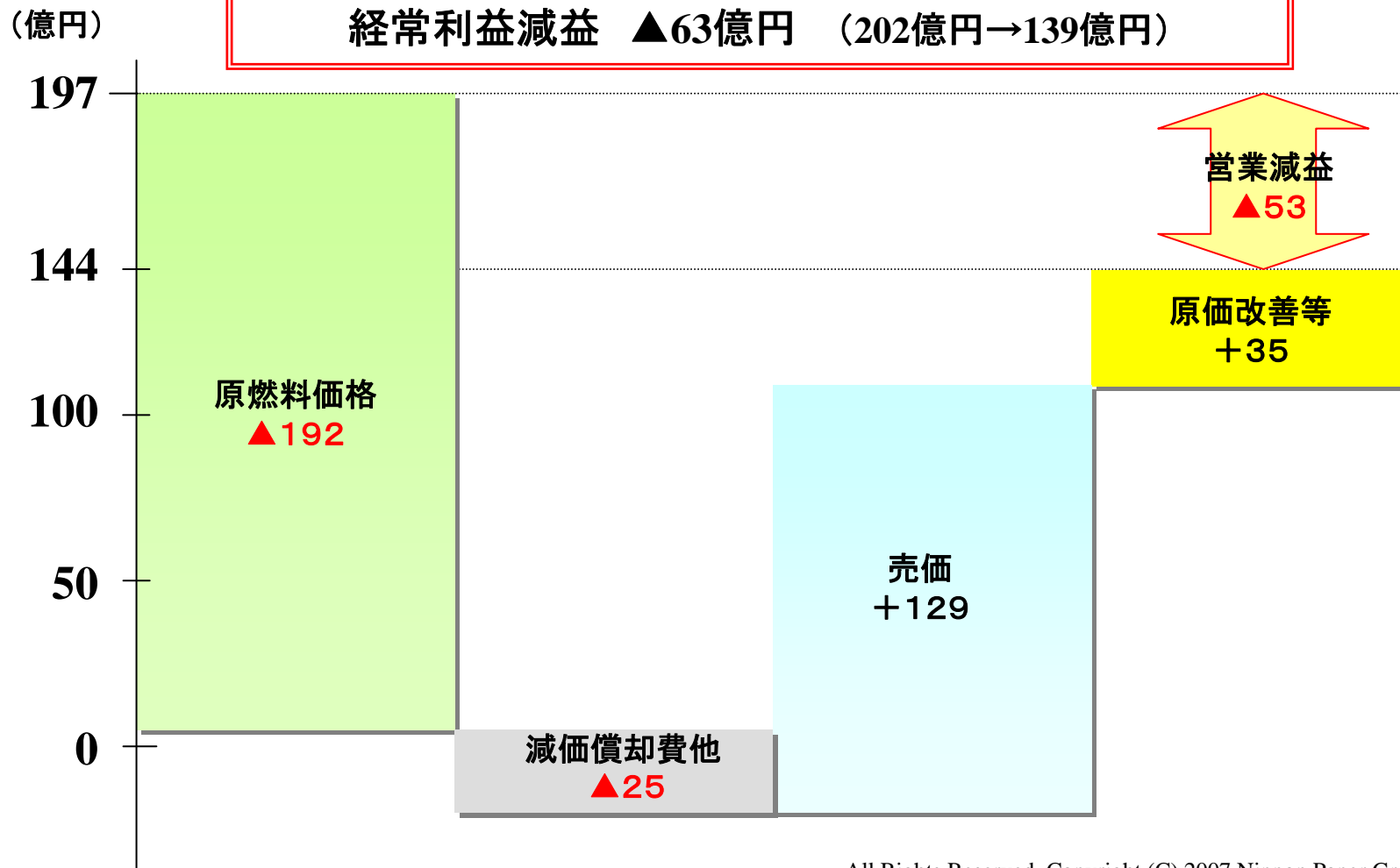
(単位:億円)

	売上高			営業利益			コメント
	2006/9 実績	2007/9 実績	増減	2006/9 実績	2007/9 実績	増減	
紙パルプ事業	4,383	4,555	173	128	73	▲ 55	
洋紙他	3,561	3,707	146	113	80	▲ 33	原燃料コストアップにより減益
板紙	553	562	9	34	▲ 5	▲ 39	段古紙価格上昇により赤字に
家庭紙	269	287	18	▲ 19	▲ 2	18	価格修正により赤字縮小
紙関連事業 (紙容器、化成品等)	519	518	▲ 1	26	27	1	
木材・建材・土木 関連事業	474	436	▲ 38	13	12	▲ 1	
その他の事業 (飲料、物流等)	435	465	30	30	32	1	四国コカ・コーラボトリングの子会社 6社を新規連結
合計	5,811	5,974	163	197	144	▲ 53	

2006/9実績 対 2007/9実績比較

営業利益減益 ▲53億円 (197億円 → 144億円)

経常利益減益 ▲63億円 (202億円 → 139億円)



	2006/9	2007/9	(単位：億円)
経常利益	202	139	
特別利益	10	18	
固定資産売却益	7	7	
投資有価証券売却益	0	9	
その他	2	2	
特別損失	80	47	
固定資産除却損	21	13	
減損損失	32	1	
特別退職金	12	15	
出資金評価損	—	10	
その他	15	8	
税金費用	▲ 58	▲ 59	
少数株主利益	▲ 5	▲ 5	
中間純利益	69	46	

(単位: 億円)

貸借対照表

	'07/3末	'07/9末	差異	コメント
現預金	160	211	51	
受取手形・売掛金	2,471	2,522	50	
棚卸資産	1,471	1,559	88	
その他流動資産	463	459	▲ 4	
有形・無形固定資産	8,741	8,897	156	設備投資604億、減価償却▲377億 他
投資その他資産	2,352	2,440	88	
資産計	15,660	16,088	429	
有利子負債	7,382	7,356	▲ 26	
その他負債	3,572	3,799	227	
純資産	4,705	4,933	228	配当金▲43億、中間純利益46億 自己株式の減少179億、 少数株主持分17億増 他

(単位:億円)

項目	2006/9	2007/9	増減	コメント
営業活動によるCF	306	325	▲ 19	
税金等調整前中間純利益	131	110	▲ 22	
減価償却費	328	① 377	▲ 49	① 制度変更影響50億円含む
運転資金増減	▲ 208	▲ 131	▲ 77	
その他	54	▲ 31	▲ 85	
投資活動によるCF	▲ 516	▲ 382	▲ 134	
固定資産取得	▲ 390	▲ 433	▲ 43	
固定資産の売却	13	16	3	
その他	▲ 139	② 35	▲ 174	② 投資有価証券取得・売却他
フリーCF	▲ 210	▲ 57	▲ 153	
財務活動によるCF	236	85	▲ 151	
有利子負債増減	283	▲ 27	▲ 310	
支払配当金	▲ 43	▲ 43	0	
その他	▲ 5	③ 154	▲ 159	③ 自己株式売却157億円他
連結範囲変更・為替換算差等	4	22	▲ 18	
現金及び現金同等物期首残高	140	159	▲ 19	
現金及び現金同等物期末残高	170	209	▲ 39	

2008年3月期 下期のトピックス

2007年10月：国内の全社有林(約9万ヘクタール)でSGEC森林認証を取得完了

：日本紙通商(株)と(株)マンツネが合併、新会社(社名：日本紙通商(株))発足

：日本製紙グループの事業再編を発表

洋紙事業　－伏木工場の閉鎖、小松島工場の紙事業撤退

板紙事業　－和木事業所閉鎖、生産子会社吸収合併

家庭紙事業－日本製紙クレシア(株)をグループ本社の直接子会社化

特殊紙事業－三島製紙(株)を株式交換により完全子会社化

11月：日本製紙(株)石巻工場N6マシン稼働予定

(生産品種：軽量コート紙・微塗工紙、生産能力：35万t/年)

会社	事業所	主要設備投資	投資 (億円)	稼働予定
日本製紙	富士	バイオマスボイラー	69	'07/10月
	石巻	N6マシン(塗工紙生産設備)	630	'07/11月
	岩沼	新エネルギーボイラー	115	'08/1月
	岩国	バイオマスボイラー	107	'08/2月

業績見通しの前提条件

● 国内販売(通期見通し)

洋紙: 販売数量 前年同期比+0.2%

売価 108.9円/kg(上期実績:107.6円、下期計画110.2円)

板紙: 販売数量 前年同期比▲0.1%

売価 59.5円/kg(上期実績: 57.3円、下期計画 61.8円)

● 主要原燃料価格・為替(下期見通し)

ドバイ原油価格 :70\$/バレル

(当初見通し58\$/バレル)

チップ :FOB価格は上期横ばい

為替 :米ドル 115円 (当初見通し113円)

豪ドル 100円 (当初見通し 90円)

2008年3月期の業績見通しを10月24日に
下記の通り修正しました

(単位:億円)	2008年3月期 当初見通し	2008年3月期 修正見通し	(参考) 2007年3月期 実績
<売上高>	12, 100	12, 200	11, 753
<営業利益>	300	300	447
<経常利益>	290	300	471
<当期純利益>	100	50	230

(千トン)	2007/3実績 (A)	2008/3見通し (B)	前年比 (B) ÷ (A)
(国内洋紙平均価格: 円/kg) ※	(104.4)	(108.9)	(4.3%)
新聞用紙	1,333	1,320	▲1.0%
非塗工紙	749	728	▲2.9%
塗工紙	2,072	2,117	2.1%
情報用紙	718	752	4.8%
包装・雑種紙他	573	539	▲6.1%
国内洋紙計	5,445	5,455	0.2%
洋紙輸出(新聞用紙含む)	429	492	14.6%
洋紙合計	5,874	5,946	1.2%
(国内板紙平均価格: 円/kg)	(56.7)	(59.5)	(5.1%)
段ボール原紙	1,342	1,347	0.3%
紙器用板紙他	402	396	▲1.4%
国内板紙計	1,744	1,743	▲0.1%
板紙輸出	37	39	5.0%
板紙合計	1,781	1,782	0.0%
紙・板紙合計	7,655	7,728	1.0%

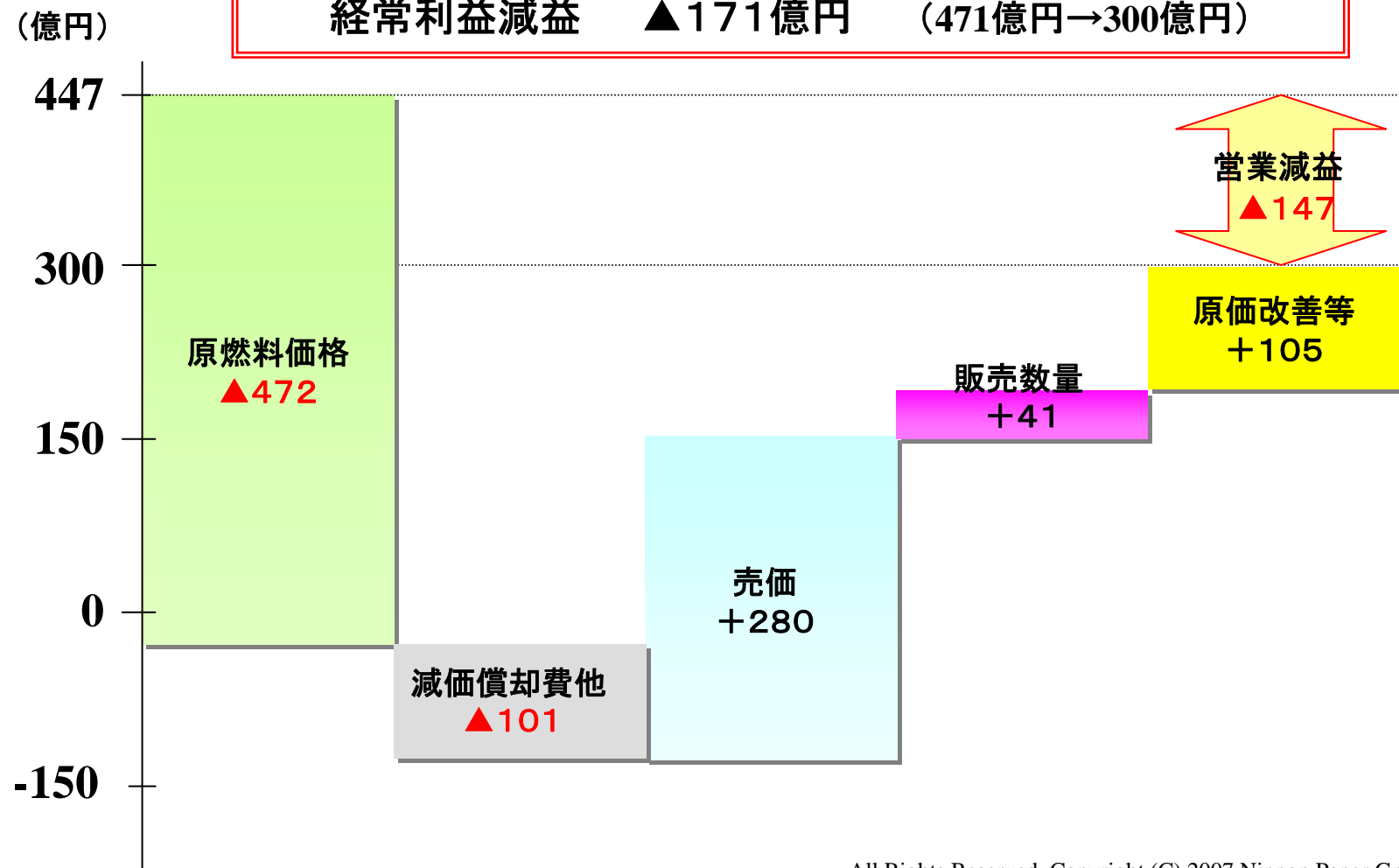
※国内洋紙平均価格には新聞用紙を含まない。

(単位:億円)

	売上高			営業利益			コメント
	2007/3 実績	2008/3 見込み	増減	2007/3 実績	2008/3 見込み	増減	
紙パルプ事業	8,899	9,478	579	307	175	▲ 132	
洋紙他	7,254	7,643	389	271	163	▲ 108	原燃料価格上昇、償却負担増
板紙	1,098	1,214	116	61	▲ 2	▲ 63	値上げ寄与あるが古紙価格上昇の影響大きい
家庭紙	547	620	74	▲ 25	14	39	価格修正により黒字化めざす
紙関連事業 (紙容器、化成品等)	1,015	1,038	23	49	50	1	
木材・建材・土木 関連事業	1,005	912	▲ 93	30	28	▲ 2	
その他の事業 (飲料、物流等)	834	773	▲ 62	61	47	▲ 14	
合計	11,753	12,200	447	447	300	▲ 147	

2007/3実績 対 2008/3見通し比較

営業利益減益 ▲147億円 (447億円 → 300億円)
 経常利益減益 ▲171億円 (471億円 → 300億円)



	06/3月期 実績	07/3月期 実績	08/3月期 中間実績	08/3月期 見通し
ROE	3.9%	5.2%	2.0%	1.1%
売上高経常利益率	4.3%	4.0%	2.3%	2.5%
D/Eレシオ:負債資本比率	1.5倍	1.6倍	1.5倍	1.7倍
洋紙稼働率(暦日数)	92%	93%	91%	92%
板紙稼働率(暦日数)	86%	82%	82%	81%
設備投資額(億円)	697	1,030	604	1,233
減価償却費(億円)	701	671	377	789
有利子負債残高(億円)	6,921	7,382	7,356	8,000
正規従業員数(人)	12,798	12,584	13,230	13,161

見通しに関する注意事項

当資料に記載されている見通しに関する内容については、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。
また当資料の無断掲載はこれを禁じます。

(株)日本製紙グループ本社